

学びを通じた地方創生コンファレンス

全国フォーラム

参加費
無料
要
申込

現在、人口減少や高齢化、グローバル化の進展など社会構造が急速に変化し、地域社会は様々な課題に直面しています。その解決の鍵は住民の主体的な社会参画にあり、多様な主体による対話・協議による学びを通じて課題解決や活性化につなげていくことが重要となっています。

文部科学省では、これまで地方自治体や大学等との協働により「学びを通じた地方創生コンファレンス」を開催し、学びによる地域課題解決の促進を図ってきました。また、「長寿社会における生涯学習政策フォーラム」を開催し、学びを通じた高齢者の地域活動への参画促進に係る情報共有や関係者のネットワーク構築にも取り組んできました。

本フォーラムでは、これまでの各コンファレンスで得られた知見を関係者間で共有するとともに、学びによる地域課題解決が持続的に行われるための方策、高齢者の社会参画促進のためのノウハウなどについて、日ごろから生涯学習・社会教育の振興、地域活性化等に取り組んでいる皆様とともに考えます。



日時

平成31年2月21日(木) 14:00~17:00 (開場13:30)

会場

文部科学省 第2講堂
旧文部省庁舎 6階

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2
電話：03-5253-4111 (代表)

■会場までのアクセス

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅
：11番出口から連絡通路で直結

東京メトロ 千代田線・丸の内線・日比谷線「霞ヶ関」駅
：A13番出口から徒歩3分

旧文部省庁舎1階の正面玄関から入構し、
エレベーターで6階までお越してください



プログラム

研究発表

平成27~29年度の「学びを通じた地方創生コンファレンス」の取組を総括分析した結果をご紹介します

事例報告

「学びを通じた地方創生コンファレンス」に取り組んだ団体から、実施内容や工夫、成果などをご紹介します

パネルディスカッション

学びを通じた地域課題解決の取組の持続的な展開方策や高齢者の社会参加促進方策等について意見を交わします

申込方法

参加を希望される方は以下のURL又は右のQRコードからWebにアクセスの上、お申し込みください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/01_i/08052911/001.htm

※FAXをご利用の場合は、必要事項(裏面参照)を03-6435-2309までお送りください。

※お申し込み情報は本フォーラムの実施目的以外には転用いたしません。

※申込締め切り：平成31年2月14日(木)



学びを通じた地方創生コンファレンス 全国フォーラム

プログラム

program

- 14:00 **開会挨拶** 文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課長 中野 理美
- 14:05 **研究発表** 株式会社 シンクタンクみらい 福室 由利佳
「平成 27~29 年度の地方創生コンファレンスの取組の総括分析」
- 14:30 **事例報告** ①北海道地方創生コンファレンス
②学びによる地域力活性化コンファレンス in 愛媛
③学びを通じた地方創生コンファレンス in 佐賀
- 【休憩】
- 16:00 **パネルディスカッション** 「多世代の共助・共創による学びを通じた地方創生に向けて」
コーディネーター 馬場 祐次郎 (一般社団法人 全国社会教育委員連合 副会長・常務理事)
パネリスト 松井 晃之 (北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課社会教育・読書推進グループ 主幹)
五十嵐 秀介 (北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課 生涯学習センターグループ 主幹)
仙波 英徳 (NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構 事務局長)
徳淵 優子 (佐賀県立生涯学習センター(アバンセ) 副館長)
コメンテーター 志々田まなみ (国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官)

登壇者紹介

profile

- コーディネーター** 馬場 祐次郎氏 (BABA Yujirou)
一般社団法人 全国社会教育委員連合 副会長・常務理事
愛知県出身。長年文部科学省で社会教育行政に従事した後、国立室戸少年自然の家所長、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター長、徳島大学大学開放センター教授・センター長等を経て、2018年4月から現職。2015年から徳島県社会教育委員連絡協議会会長。
- 事例報告・パネリスト** 松井 晃之氏 (MATSUI Teruyuki)
北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課 社会教育・読書推進グループ 主幹
- 五十嵐 秀介氏 (IGARASHI Syuusuke)
北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課 生涯学習センターグループ 主幹
- 仙波 英徳氏 (SENBA Hidenori)
NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構 事務局長
- 徳淵 優子氏 (TOKUBUCHI Yuuko) ※パネルディスカッション
佐賀県立生涯学習センター(アバンセ) 副館長
- 北村 恵理子氏 (KITAMURA Eriko) ※事例報告
佐賀県立生涯学習センター(アバンセ) 企画主任
- コメンテーター** 志々田 まなみ氏 (SHISHIDA Manami)
国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官
愛知県出身。広島大学大学院教育学研究科修了後、広島経済大学経済学部教授を経て、2017年4月より現職。社会教育実践研究センター社会教育調査官を併任。専門は生涯学習論、社会教育学。

お問合せ

「学びを通じた地方創生コンファレンス 全国フォーラム」事務局

〒108-0014 東京都港区芝 5-14-15 望月ビル 5 階 (株) シンクタンクみらい 内

TEL : 03-6435-2308 (受付 10:00~18:00) FAX : 03-6435-2309 E-mail : manabi@btff.co.jp

FAXでの 申込方法

①氏名(ふりがな)、②所属、③都道府県、④電話番号、⑤FAX番号、及び「平成31年2月21日開催 学びを通じた地方創生コンファレンス全国フォーラム 参加申込」と明記の上、03-6435-2309までFAXを送信ください。

【同日開催】障害者の生涯学習の推進に関する研修会 【日時】2/21(木) 10:00~12:30 【会場】霞が関ナレッジスクエア

学校卒業後の障害者の学習活動の充実や、障害のあるなしにかかわらず共に学び・共に生きる共生社会の実現に向けた生涯学習の推進についての研修会です。詳細は文部科学省HP等でお知らせします。併せてぜひ御参加ください(別途要申込)。

(お問合せ) 文部科学省 男女共同参画共生社会学習・安全課 障害者学習支援推進室 TEL:03-6734-3460 E-mail:sst@mext.go.jp